

2024 年度取締役会の実行性評価結果

株式会社パソナグループ

当社は取締役会のガバナンス機能のさらなる向上を目的として、毎年、取締役会全体の実効性評価を実施しております。評価方法及び評価結果の概要については、以下のとおりです。

1. 評価方法

当社は毎年、取締役会全体の実効性評価について取締役全員を対象としたアンケート調査を実施しております。2024 年度についても 2025 年 4 月に取締役に対して、以下の項目を内容とするアンケート調査を実施しました。

評価及び分析結果は取締役会へ報告・審議し、その結果を踏まえ、取締役会の実効性をより一層高めるべく、今後の対応について検討しました。(2025 年 5 月)

【評価項目（大項目）】

- ① 取締役自身の職務執行に関する事項
- ② 取締役会全体の実効性に関する事項
- ③ 取締役会の構成に関する事項
- ④ 取締役会の運営状況に関する事項
- ⑤ 取締役会の審議に関する事項
- ⑥ 各種委員会に対する評価に関する事項
- ⑦ 取締役への支援等に関する事項
- ⑧ 投資家・株主との関係に関する事項
- ⑨ 前回評価で課題とされた事項

2. 評価結果

アンケートの結果を踏まえ、取締役会にて報告・審議を行った結果、知識・経験・能力のバランスが取れた多様性のあるメンバーによって自由闊達で建設的な議論・意見交換がなされるなど、取締役会の構成、運営、審議、サポート体制、各種委員会の運営及び投資家・株主との関係の点から、取締役会の実効性は十分に確保されているものと評価しました。また、昨年度の課題であった中長期戦略の議論、DX の推進体制の整備及び資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応等に関する議論については概ね適切な対応がなされているとの評価が確認されました。

3. 今後の課題

2024 年度のアナケート結果からは、今後の課題として、各種委員会の活動内容に関する報告機会の拡充、基幹システムの刷新プロジェクトをはじめとする DX 推進状況のフォローアップ、経営戦略・事業戦略に関する報告機会の拡充、取締役会運営の継続的な改善が挙げられました。

今後も取締役会全体の実効性を更に高めるべく、必要な施策を適宜検討・実行してまいります。

以上